

経済情勢

2014年8月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

- 大手格付け会社ムーディーズは、外貨建て長期債格付けを「Baa3」から「Baa2」に上げた。
- 三菱商事はサンタマルタ港でターミナル運営を行うダアボン社と提携し、同社の株式の25%を取得した。
- 三井住友銀行と国家開発基金（FDN）は、第4世代道路網整備プロジェクトに対する融資の合意書に署名した。
- 31日、中銀は4ヶ月連続で政策金利を0.25%引き上げ、4.25%とした。

II 主な出来事

<国内情勢>

(1) 経済見通し（11日、28日及び29日、当地紙報道）

大手格付け会社ムーディーズは、コロンビアの外貨建て長期債格付けを「Baa3」から「Baa2」に上げた。

カルデナス財務・公債大臣は、第2四半期GDP成長率は緩やかに減速するとの見通しを報告した。

ウリベ中銀総裁はコロンビアの2014年成長率を4.7%と予想した。

(2) 政策金利（31日、当地紙報道）

31日、中銀は目標数値内で推移するインフレ率、第1四半期実質GDP成長率の好結果等を受けて、4ヶ月連続で政策金利を0.25%引き上げ、4.25%とした。

(3) 対外債務（3日、当地紙報道）

中銀は、2014年3月末時点の対外債務が946.20億ドルとなり、前年同期比で129.69億ドル増加したと発表した。

(4) 対内直接投資（15日、当地紙報道）

中銀は、2014年上半期の対内直接投資が80.16億ドルで、前年同期比8.3%減少したと発表した。石油及び石炭分野に対する投資の減少が要因である。

(5) 企業動向

(ア) 三菱商事（29日、当地紙報道）

三菱商事は、サンタマルタ港でターミナル運営を行うダアボン社（コロンビアの農業加工企業グループ）と提携し、同社の株式の25%を取得した。

(イ) 三井住友銀行（25日及び29日、当地紙報道）

三井住友銀行と国家開発基金（FDN）は、第4世代道路網整備プロジェクトに対する融資の合意書に署名した。

<対外経済関係>

(1) 対スイス FTA 関連 (2日, 当地紙報道)

対スイス FTA 発効から 3 年が経過し, コロンビアでは輸出業者が 166 社増加し, 新たに 119 種類の生産品が輸出され, 好調さを維持している。

(2) 対フランス投資協定関連 (11日, 当地紙報道)

ロハス商工観光大臣と在コロンビア・フランス大使は投資協定に署名した。

(3) 対トルコ投資協定関連 (29日, 当地紙報道)

ロハス商工観光大臣と在コロンビア・トルコ大使は投資協定に署名した。

(4) 対日 EPA 関連 (15日, 及び 21日, 当地紙報道)

ロハス商工観光大臣は, 14 日から 18 日までの日程で日・コロンビア EPA 交渉第 6 回会合がボゴタで開催されたと発表した。また, 同会合において, 競争, 電気通信, 商用目的の国民の入国と滞在について合意し, 進展があったと述べた。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

5 月の実質工業生産指数 (コーヒー豆加工を除く) は前年同月比 2.0%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

5 月の実質小売売上高指数は前年同月比 +8.1%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

6 月の消費者信頼感指数 (ICC) は, 26.2%と前月 (23.2%) を 3.4%ポイント改善した。また, 前年同月比では 0.8%ポイント悪化した。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

6 月の石油生産量は日量 100.8 万バレルであり, 前年同月比 3.07%となった。4 ヶ月ぶりに 100 万バレルを上回った。

また, 2014 年 1 月から 6 月までの石油生産量は日量 98.1 万バレルと 100 万バレルを下回っている。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC 加盟コーヒー生産者による 6 月のコーヒー生産量は 94.4 万袋 (1 袋=60kg) となり, 前年同月比で 3.4%増加した。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

7 月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均 1 ポンド=1.94 ドル (前月は同 1.95 ドル, 前年同月は同 1.47 ドル) であった。また, 2014 年上半期のコーヒー生産量は 530 万袋と, 前年同期の 490 万袋を 8.2%上回り好調であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

6月の消費者物価上昇率は+2.79%（前年同月比，以下同），生産者物価上昇率は▲0.33%であった。

（イ）雇用

6月の全国平均失業率は9.2%と，前年同月と同じであった。また，主要13都市の平均失業率は10.7%と，前年同月の11.2%より0.5ポイント改善した。

（4）貿易収支（DANE 発表）

5月の貿易収支（FOB）は，3.47億ドルの黒字であった。輸出（FOB）全体では，前年同月比+4.2%の54.86億ドル，輸入（CIF）全体では，前年同月比+4.7%の54.23億ドルとなった。

Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	13/5	14/3	14/4	14/5
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	▲3.1	9.8	▲2.2	2.0
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	0.1	9.8	▲2.6	0.4
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	6.5	8.3	7.2	8.1
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	239.7	232.7	236.6	228.9
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	13/6	14/4	14/5	14/6
(ア) 全国平均	9.2	9.0	8.8	9.2
(イ) 主要13都市平均	11.2	9.2	10.0	10.7
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	13/6	14/4	14/5	14/6
(ア) 前月比	0.23	0.46	0.48	0.09
(イ) 前年同月比	2.16	2.72	2.93	2.79
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	13/7	14/5	14/6	14/7
	3.25	3.75	4.00	4.25
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	13/7	14/5	14/6	14/7
(ア) 月初	1,929.00	1,933.46	1,900.64	1,881.19
(イ) 月末	1,890.33	1,900.64	1,881.19	1,872.43
(ウ) 最高値	1,929.00	1,933.46	1,900.64	1,881.19
(エ) 最安値	1,873.25	1,900.64	1,877.18	1,846.12
(6) 株式指数COLCAP ※2013年10月以前はIGBC指数 (単位：ポイント，出所：COLCAP)	13/7	14/5	14/6	14/7
(ア) 月初	12,828.49	1,659.54	1,678.97	1,705.14
(イ) 月末	13,465.27	1,659.05	1,705.99	1,694.59
(ウ) 最高値	13,559.40	1,689.49	1,728.28	1,714.94
(エ) 最安値	12,354.83	1,650.36	1,675.34	1,673.99
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	13/5	14/3	14/4	14/5
(ア) 輸出額 (FOB)	5,266.8	4,407.9	4,302.6	5,486.1
(イ) 同 年内累計	24,286.2	13,488.2	17,791.1	23,291.3
(ウ) 輸入額 (FOB)	4,951.4	4,684.1	5,208.2	5,138.7
(エ) 同 年内累計	23,375.0	14,078.9	19,287.1	24,425.8
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	13/5	14/3	14/4	14/5
	386.1	306.3	287.4	301.7
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	13/7	14/5	14/6	14/7
注：ボゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,646	8,569	8,723	8,723
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	13/6	14/4	14/5	14/6
(ア) 単月	23,576	24,992	26,131	23,742
(イ) 年内累計	140,269	98,774	124,905	148,647

(了)